建物使用貸借契約書

貸主●●（以下「甲」という）と借主○○（以下「乙」という）は、後記する不動産（以下「本件建物」という）について、以下のとおり使用貸借契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条

甲は、甲の所有する本件建物を乙に無償にて貸与し、乙は、本件建物を本契約終了後原状に復して返還することを約する。

第2条

1　本契約の期間は、令和〇年〇月〇日から令和●年●月●日までの5年間とする。

2　前項の期間満了前であっても、甲は、2か月前に乙に予告することにより、本契約を解除することができる。

第3条

乙は、本件建物を住居としてのみ使用することとし、それ以外の用途に使用してはならないものとする。

第4条

1　第2条1項に定めた期間における本件建物の公租公課は乙の負担とする。

2　第2条1項に定めた期間に、乙が本件建物を使用することにより生ずる修繕及び補修等の費用および公共料金に関しても、乙が負担するものとする。

第5条

１　乙は、甲の書面による承諾がない限り、本件建物の増改築又は改修をしてはならない。

２　また、乙は、第三者に本契約の使用借権の譲渡および本件建物の転貸をしてはならない。

第6条

乙が本契約の規定に違反した場合は、甲は催告その他の手続を要さず、直ちに本契約を解除することができる。

第7条

1　事由の如何を問わず本契約が終了するときは、乙は直ちに本件建物を原状に復して甲に返還するものとする。

2　乙が前項の義務を履行しないときは、甲は乙の費用において本件物件を原状に復することができる。

第8条

甲及び乙は、本契約に定めのない事項については、別途協議して解決するものとする。

第10条

本契約に関して生じた紛争については、本件土地の所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

不動産の表示

所在 ●●▲丁目△番地

家屋番号 ●●番○

種類 居宅

構造 木造2階建

床面積 1階 ●●．○○平方メートル

2階 ○○．●●平方メートル

以上、本契約成立の証として、本書を２通又は本書の電磁的記録を作成し、甲乙記名押印若しくは署名又は電子署名のうえ、各自保管する。

令和〇年×月×日

甲　　氏名

　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

乙　　氏名

　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印